

12月定例会

平成 19 年第 5 回定例会を 12 月 7 日から 12 月 14 日までの 8 日間開催しました。

一般質問には 7 人の議員が登壇。また、小友町長野地区上水道の事故等の問題についての緊急質問がありました。

今定例会では、提案された条例等の制定 14 件、平成 19 年度補正予算関係 4 件、人事案件 1 件の全議案を原案のとおり可決したほか、請願 1 件を可決し、2 件を継続審査としました。

議 案

- 遠野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市保育の実施に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市立幼稚園保育料及び給食費条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市国民健康保険診療施設使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市市営牧野条例の制定について
- 遠野市市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市特別用途地区建築条例の制定について
- 公の施設の指定管理者の指定について
(遠野市ふれあいホーム)
(遠野ふれあい交流センター)
(遠野市児童館)
(遠野市中心市街地活性化センター)
(遠野高等職業訓練校)
- 平成 19 年度遠野市一般会計補正予算 (第 5 号)
- 平成 19 年度遠野市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)
- 平成 19 年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算 (第 2 号)
- 平成 19 年度遠野市水道事業会計補正予算 (第 2 号)
- 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて 佐々木 徹氏 (宮守町)

道路特定財源の暫定税率の堅持を



菊池 民彌 議員

【質問】 遠野すずらん振興協同組合発行の買い物ポイントカードの満点券を活用し、市税や公共料金の納付ができないか。

【市長】 遠野すずらん振興協同組合と協議し、スキップカードによる公金の納付について年度内に検討し、実現に向けて取り組む。

【質問】 行政組織条例を改正し、市民にわかりやすい組織で、行政運営の効率化と行政サービス向上に配慮すべきと思うが。

【市長】 社会情勢の変化及び新たな行政ニーズに対応することや、多くの課題に柔軟に対応するため担当者を配置している。組織は生き物であることを理解して欲しい。サービスを低下させない方向で、組織のあり様について検討を進めて参りたい。畜産については、畜産振興公社の延長線上にあつて、畜産振興を総合的に推進する「仮称」遠野畜産総合センターの設置について、関係機関と協議検討を重ねている。この組織の実現は、畜産振興を図る上で大切なものと認識している。

【質問】 企業誘致促進法に基づく、北上川流域地域産業活性化協議会策定の基本計画の内容と本市に係わる企業立地等は。道路特定財源の暫定税率が廃止の場合の影響は。

【市長】 基本計画は、平成 19 年から 24 年までの計画、協議会構成区域に工場団地 61 箇所、指定業種は自動車、半導体など。成果目標は、新規立地を 60 件、新規雇用創出を 4 千人、この計画中に本市の企業誘致箇所を 4 箇所設定し、企業誘致の集積を推進する。鳥居長根地区の先行取得地を工場団地、工場用地と位置づけたい。道路財源の暫定税率が廃止となると、本市の影響は平成 19 年度予算で試算し、3 億 5 千万円の減が生じ、市道整備に影響大である。

【その他の質問】 職員の心身の管理対応について



▲今議会では 7 人の議員が一般質問を行った